

平成29年度

事業計画書

自 平成29年 4月 1日

至 平成30年 3月31日

平成29年度 公益財団法人 庄内地域産業振興センター 事業計画

〔基本方針〕

政府の2月の月例経済報告によると、我が国の景気は、個人消費の足踏みなど一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が続いているとの判断がされています。一方で地域経済に視点を移すと、東北財務局山形財務事務所による今年1月～3月期の県内企業の景況判断指数は、全産業で前期と比べ28.4ポイントダウンのマイナス10.8となっており、先行きはプラスに転じると予想される中、なお、中国を始めとしたアジア新興国等の景気後退の動きや金融資本市場の変動が国内景気に及ぼす影響に留意する必要があります。高齢化・人口減少等による市場の縮小や競争の激化を考えると、地域企業を取り巻く経営状況は依然として楽観視できないものと思われまます。

このような経済環境の中、当センターでは、関係自治体や産業支援機関との連携協力を図りながら、ものづくりの高度化、販売促進・取引拡大、新たな商品・サービスの創出など、地域企業のニーズやこれまでに実施してきた事業成果等を踏まえ、以下の事業に重点的に取り組み、地域中小企業・小規模事業者が抱える様々な経営課題解決に向けた支援に努めてまいります。

(重点事項)

1. 新たな価値創造に取り組む企業活動や創業への支援

山形県よろず支援拠点や鶴岡信用金庫との連携協力の取り組みをはじめ、鶴岡商工会議所との人事交流等、関係自治体や他の産業支援機関との積極的な連携を図りながら、新たな価値の創造に取り組む地域企業及び独創的なアイデアと行動力で創業をめざす起業家に対し、事業化や販路開拓等直面する経営課題の助言・指導を行います。また、インターネットを活用した企業の新事業展開を促進するための実践型セミナーや収益性向上のための販売戦略・取引拡大セミナー等を実施し、新たな商品・サービス創出に向け活動・実践する企業を支援いたします。更にものづくり現場の生産改善指導やその事例発表会の実施を通して、地域ものづくり企業の生産性向上を支援するほか、経営力強化・新事業創出をめざし有機的な連携を行う地域企業の取り組みに支援いたします。

2. 企業競争力向上・変革に対応できる産業人材の育成

職務別研修、ビジネス実務研修やものづくりの現場で力を発揮する生産改善・品質

管理研修、事業経営人材研修等、地域企業をめぐる環境変化に対応した体系的な人材育成プログラムを実施し、地域企業の経営革新や新規事業に向けた取り組みの中核を担う産業人材の育成を支援いたします。

3. 産学連携によるバイオテクノロジーを活用した研究開発の促進と事業化の支援

慶應義塾大学先端生命科学研究所、山形大学農学部や県内公設試験研究機関等の先導的なバイオ研究シーズを活用したバイオ技術産業の創出を目指し、県内企業のニーズと学術研究機関のシーズのマッチングを図り、共同研究や産学官の研究交流等の促進による研究開発・事業化等の取り組みを支援するほか、国立がん研究センター、慶應義塾大学先端生命科学研究所の共同によるがんのメタボローム研究プロジェクトについてその研究成果を事業化に結び付け、関連産業の集積やベンチャー企業の創出の推進を支援いたします。また、特定ものづくり基盤技術の向上につながる研究開発・事業化に向けた取り組みを地域企業・研究機関との共同体を構成して実施してまいります。

4. 公の施設の管理運営・利活用の促進

施設の設置目的及び指定管理者制度に基づき、施設の適正な管理運営と積極的な広報宣伝に努め、利用者の多様なニーズに対応するとともに、企業研修やセミナーといった自主企画事業の実施により、施設の利用促進を図ります。

I 公益目的事業

1 企業経営力強化支援事業（事業費 16,513 千円／鶴岡市・中小機構・財団）

1-1 経営サポート・新事業支援事業（9,349 千円）

活力ある地域経済形成のため、独創的な技術・アイデアによる新規創業や経営革新・生産改善をめざす起業家や企業に対し、課題解決のためのアドバイス等を行うほか、Webを活用した新たなビジネスの創出や将来に向けて戦略的かつ発展的な経営を目指す企業活動を支援する。

（1）経営実践セミナー等の実施

地域の中小企業・小規模事業者が、インターネットやWebサイトを販路開拓や収益力向上、新たな顧客獲得に戦略的に活用するための様々な実践手法等を習得するセミナーや、県内産業支援機関・金融機関等との連携協力を図り、その特色を活かした各種ビジネスセミナーや相談会を共催し、地域企業に対し効果的な支援事業を実施する。

（2）起業応援セミナー等の実施

鶴岡市の創業支援計画に基づく創業支援事業者として、起業意識を喚起し起業・創業・経営について学ぶ起業セミナーを実施し、当地域における創業の成長・発展・促進のための支援を行い、開業時の様々な経営課題解決をサポートする。

（3）改善指導コーディネーターによる製造業の生産改善相談・指導

コーディネーター・専門家による工場診断により、生産管理体制等の課題抽出と改善提案を行い、生産体質改善による企業競争力の向上を支援する。また、収益力向上のため販路開拓・商品力強化をめざす地域企業を対象にした販売戦略立案と実践に資する講座と併せて、持続的な発展を続けるため高付加価値なものづくりを目指す地域企業を支援する。

（4）地域企業による改善活動事例発表会の開催

生産現場で改善活動に積極的に取り組んでいる企業の改善事例を発表していただき、現場改善機運の醸成を図ることを目的に「改善事例発表会」を開催する。

1-2 起業家育成施設事業者・創業予定者への経営相談・助言（6,563 千円）

起業家育成施設入居事業者及び入居希望者に対し、経営課題解決のアドバイスや専門家による販路開拓指導等の支援を行う。また、起業家育成施設内に開設したコワーキングスペースにおいて、起業家育成のための創業・起業、マネジメント、事業計画、財務

会計、デザイン・商品開発といったスキルアップセミナー等を実施し、スムーズなスタートアップや起業家同士のネットワーク形成を支援する。

1-3 企業間・産学交流連携促進事業（601 千円）

経営者の相互交流による経営革新・取引連携の促進を目的に、時勢に即したテーマによる経営セミナーを実施する。

2 産業人材育成事業（事業費 13,411 千円／鶴岡市・財団）

2-1 企業立地産業人材育成事業（4,094 千円）

企業立地や製造業の事業高度化につながる、ものづくりの中核となる人材の育成を目的に、製造現場の生産性・品質向上や3次元CAD等の各種研修を実施する。

（1）生産管理者・生産改善研修の実施

製造現場における生産性向上、品質管理に有効な手法や生産改善等に係る知識を習得する研修を実施し、製造現場の中核となる人材を育成する。

（2）3D-CAD技術者研修の実施

ものづくりにおいて高い付加価値を生み出すツールとして、今後高度化する生産技術に欠くことのできない3D-CAD設計技術者を育成する。

2-2 職業能力開発講座事業（9,317 千円）

業種別の横断的な人材育成研修、ビジネス実務・経営管理に関する研修や若年者の職業意識向上と早期戦力化をはかるセミナーの実施により、地域産業の発展に貢献できる人材の育成をめざす。

（1）職業能力開発講座の実施

地域産業の競争力向上を担う産業人材の育成・強化を目的に、社会人基礎力、階層別専門能力、ビジネス実践力等を補強する職務・職種別の職業能力開発講座及び新事業創造や社内プロジェクト推進等、戦略的な事業展開ができる次世代リーダー、事業経営人材を育成するマネジメント講座等を実施すると共に、企業独自の社内研修を支援する。

（2）新社会人就職スタートセミナー等の実施

平成30年4月就職予定の高校3年生(新入社員)を対象に、企業の早期戦力となるために必要な社会人としての知識やビジネススキル習得のためのセミナー及び就職活動を控えた高校2年生向けに職業観の醸成と地域企業に対する就職志向の向上をはかる職業紹介セミナーを実施する。

3 産学共同研究等促進支援事業（事業費 318,809 千円／国・山形県・鶴岡市・財団）

3-1 バイオクラスター形成促進事業（278,807 千円）

山形県バイオクラスター形成推進会議（会長 山形県知事）の事業推進機関として、慶應義塾大学先端生命科学研究所（慶應先端研）、山形大学農学部や県公設試等の先導的なバイオ研究シーズを活用した新たな共同研究プロジェクトの創出による地域活性化をめざし、コーディネーターによる産学官のマッチング、研究者間の交流推進や県内企業のバイオ研究開発の促進を目的とした研究開発費の一部を助成するなど、慶應先端研を中心とした県内のバイオ研究機関と企業との連携をすすめる、共同研究成果の活用による県内企業の新規事業化・事業拡大の取組みを支援する。

（1）産学官共同研究コーディネート活動の実施

慶應先端研の先導的なバイオ研究成果を軸に、県内企業等における研究成果の活用による事業化を促進するため、同研究所のコーディネート部門、県試験研究機関等と連携し、同研究所の研究シーズの探索・県内企業等への紹介、企業ニーズの探索、共同研究の仲介、競争的資金の獲得支援等のコーディネート活動を行うと共に、バイオ技術を活用した産業化を図るための事業を実施する。

（2）産学官研究交流事業の実施

山形県内のバイオ関係研究機関、企業、行政の連携・交流の機会を確保し、バイオ関連産学官の連携基盤の形成促進とバイオテクノロジーを活用した産学官連携による共同研究の創出を目指し、研究プロジェクト、産学官交流セミナーや研究成果発表会等を実施する。

（3）共同研究シーズ事業化支援事業

慶應先端研の研究シーズを活用した県内企業の事業化を促進するため、慶應先端研と県内企業との事業化をめざした共同研究開発や新規顧客獲得等の具体的な取り組みを支援する。また、事業化促進費用の一部を助成する。

（4）がんメタボローム研究推進支援事業

国立がん研究センター、慶應義塾大学先端生命科学研究所の共同によるがんのメタボローム研究を推進するとともに、がん特有な代謝メカニズムの解明などの研究成果を事業化に結び付け、関連産業の集積やベンチャー企業の創出を図ることを目的に、その事業推進主体となる協議会の事務局と研究実施機能を担うことによりプロジェクトの推進を支援する。

3-2 産学官連携産業化推進事業（10,002 千円）

地元中小企業が新事業分野への進出を目的に、医療・介護機器及び周辺機器産業の創出に取り組む「鶴岡メディカルビジネスネット」の各種活動をコーディネートし、医療・介護機器等のメディカルビジネスの事業化・産業化を支援する。

3-3 戦略的基盤技術高度化支援事業における研究開発推進事業（30,000千円）

特定ものづくり基盤技術の向上につながる研究開発、ならびにその事業化に向けた取り組みを地域企業、研究機関と共同体を構成して実施し、その成果の普及を行う。

4 伝統工芸技術等伝承・活用促進支援事業（653千円／鶴岡市）

4-1 伝統工芸技術保存事業（80千円）

地域伝統工芸のひとつである「竹塗り漆器」の振興と技術伝承のため、鶴岡竹塗り同好会の研修活動を支援する。

4-2 鶴岡お菓子まつり共催事業（573千円）

食文化としての地域菓子文化の振興と菓子を視点とした多様なサービス産業創出を目的に、鶴岡菓子協同組合と「鶴岡お菓子まつり」を共催する。

II 収益事業

1 施設管理運営事業（事業費 14,069千円／鶴岡市）

起業家支援・産業人材育成の拠点施設である鶴岡市庄内産業振興センターの管理運営業務を鶴岡市から受託し、指定管理者として、会議室、研修室、ホール等の施設・設備の貸出業務を行うほか、施設の保守清掃など効率的な管理運営に努め、一層の利用促進と満足度の高いサービスの提供を行う。また、起業家育成施設については、各種支援事業の積極的な展開により、起業予定者の入居を促進し、事業の立ち上げを支援する。

III 法人運営事業（事業費 13,727千円）

公益財団法人として今後も関係法令を遵守し責任ある法人運営に努めるとともに、限りある経営資源を有効に活用しながら、職員の能力や専門性を最大限に活かすため、組織や人員配置を柔軟に行い、事業の運営にあたっては、業務のPDCAサイクルを推進し、効率的・効果的な事業執行に努め、企業活動に有益な情報を受発信し、財団の認知度と利用者の満足度の向上を図る。